

公の施設の指定管理者審査表(みどりのこども館)

審査項目	審査の視点	審査結果
(1) 施設効用の最大化	①設置目的等の達成	・設置目的やビジョン等に合致した理念・管理運営の基本方針を持っているか。
		・設置目的やビジョン等を効果的・効率的に達成できる事業計画が提案されているか。
	②利用促進に資する方策	・提案内容は、施設効用を最大限発揮できる効果的なもので実現可能性は高いか。
		・施設の利用率の向上、利用者数の増加に資する取組が具体的に提案されているか。
	③利用者の満足度及び利便性向上に資する方策	・職員の丁寧な接遇対応や団体活動の活性化や施設の貸出増等について、利用者の満足度を高める取組が具体的に提案されているか。
		・利用者のニーズを把握し、運営に反映させる仕組みを構築しているか。
		・利用者が意見や苦情を述べやすい環境、それらに適切に対応する仕組みを構築しているか。
		・市民や利用者が情報を得やすいよう、情報提供方法を工夫しているか。
	④各部門への取組	・武蔵野市児童発達支援センターみどりのこども館通園部・WIZS部門、武蔵野市児童発達支援センターみどりのこども館相談部・ハビット部門、おもちゃのぐるりん部門について、具体的に企画されており、実現可能性は高いか。
	⑤市の政策及び地域との連携	・市の施策、方針及び取組と連携を図れる仕組みを構築しているか。
		・地域との連携・協働、地域貢献につながる取組が具体的に提案されているか。

審査項目		審査の視点	審査結果
(2)効率的な経費執行	①指定管理料	・適正な指定管理料といえるか。	要求水準を満たしている
	②経費節減への取組及び適正な収支計画	・経費節減に対する具体的かつ効果的な取組が提案されているか。 ・収支計画に妥当性・実現可能性があるか。	要求水準を満たしている 要求水準を満たしている
(3)安定的・確実な業務の履行	①管理運営能力	・管理運営に必要な専門性を有しているか。	要求水準を満たしている
	②実施体制	・ノウハウを有する職員を適正に配置しており、業務ごとの責任体制が明確か。	要求水準を満たしている
		・市と円滑な連絡・十分な連携・意思疎通ができ、指示系統が明確であるなど、業務を滞りなく進めるための体制が構築されているか。	要求水準を満たしている
		・職員によってサービス水準に格差が生じないよう、マニュアルの作成や研修を行っているか。	要求水準を満たしている
		・現在の職員の継続雇用について配慮しているか。	要求水準を満たしている
		・事件、事故、災害等の緊急事態が発生した場合の危機管理体制(対応方針やマニュアル等の整備、防災訓練の実施等)は適切か。	要求水準を満たしている
		・建物・設備・備品の保守点検等の計画、確認・検収の体制を整備しているか。	要求水準を満たしている
	③安定的な経営基盤	・安定的な管理運営が実施可能な経営体制、経営体力を有しているか。 ・透明性の高い経営・適切な情報開示がされているか。	要求水準を満たしている

過去4年間のモニタリング評価結果

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
総合評価	S	S	S	S
モニタリング 評価委員会講評	期待以上の非常に優れた成果をあげている。 ハビットサテライトオフィスの有効活用など相談事業における市民サービスの向上に努めている点は評価できる。			

上記審査の結果、社会福祉法人武蔵野を指定管理者候補者として決定した。

指定理由

社会福祉法人武蔵野は、平成4年の設立以後、障害・児童・高齢の様々分野において福祉事業を展開しており、本市の福祉施策に欠くことが出来ない地域資源として機能している。

武蔵野市立みどりのこども館は、平成21年度の設置当初から指定管理者として施設の管理運営を行い、令和2年からは児童発達支援センターとして、療育の相談を受けるとともに、幼稚園・保育園等の幼児施設、医療機関、保健センター等の市関連機関との連携を図り、また教育支援センター・特別支援学級・特別支援学校の巡回相談を実施するなど、モニタリング評価においても上記の通り期待以上の非常に優れた施設運営を行っていると評価している。

障害児支援について、地域としての支援体制を構築し、療育の質を向上させることは非常に重要な課題と言え、そのタスクに対し、今後も十分な成果が期待できる。